



かけはし

五條小学校通信(3月号)

元気に登校！笑顔で下校！



「夢」を膨らませる月・新たな一歩を！



新型コロナウイルスの感染症予防対策のために、今年度は今まで通りとは行かない日々が続きました。一方で、当たり前前の日常がいかに尊いものであったのかということを感じた1年でもありました。マスク姿が当たり前になり、検温が日課となりましたが、その中でも、子ども達は本当によく頑張ってくれました。先日の「6年生を送る会」も、例年にはないリモート中継という形で各教室に配信し、実施をしましたが、どの学年も6年生への感謝の気持ちを込め、工夫を凝らした出し物を披露してくれました。

さて、三月は「弥生（やよい）」とも呼ばれます。弥生（やよい）という言葉の由来は、「草木がいよいよ生い茂る月」という意味があるそうです。それぞれの学年で頑張ってきたこの一年間を振り返り、四月からの新しいスタートに向けて、希望と期待に胸を膨らませている子どもたちの姿と重なります。



23日にはいよいよ卒業式を迎えます。今年度も昨年度同様、在校生の参加は残念ながらありませんが、卒業生37名の門出を精一杯祝いたいと考えています。また、一年生から五年生にとっては、4月の進級に向けて心の準備を進めるラスト・スパートの時期となります。学年の締めくくりをしっかりと行い、次なるステップへと歩みを進めていきたいと思っておりますので、ご家庭におかれましても最後までご協力の程よろしくお願い申し上げます。

この一年間のご支援に感謝致します！！



今年度、それぞれの学年では、子ども達の確かな力を高めるための取組を、保護者の皆様や地域ボランティアの支援を受けながら計画的に進めてきました。その活動の様子等については、学年だよりやブログを通じて発信させていただきましたが、子ども達はこの一年で大きく成長しました。年度初めにはコロナウイルス対策の休校措置となってしまいましたが、学校再開後、久しぶりに、子ども達の登校を見守りボランティアの方々と一緒に迎えた際には、学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきた喜びを実感しました。学校行事や学年行事も感染症予防に努めながら形を変えての実施となったものもありましたが、ご支援を賜りながら何とか無事に実施することができました。これまでの取組を検証し、さらなるステップを目指して、子どもたちの確かな力を伸ばしていきたいと考えています。

この一年間、保護者や地域ボランティアの皆様には、多大なご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

お知らせ

今年度の学校評価を3月末に、ホームページに掲載する予定です。ぜひ、ご覧ください。



3月5日(金)に行われた「6年生を送る会」の一場面